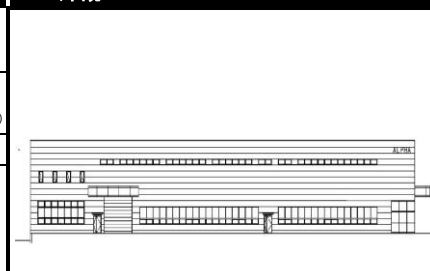


# CASBEE® - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社アルファ 第三工場 新築	階数	地上2F
建設地	静岡県沼津市植田字前通253-1他1	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、法第22条区域、	平均居住人員	62人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,016時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2022年5月18日
敷地面積	3,497㎡	作成者	山口 和也
建築面積	1,920㎡	確認日	2022年5月18日
延床面積	3,348㎡	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> これはCASBEE静岡2016年版による評価結果である。 建築物の環境品質については、ゆとりが有り維持管理のしやすい空間とすることで環境品質が向上するよう努めている。		その他 特になし
<b>Q1 室内環境</b> 0	<b>Q2 サービス性能</b> 空間にゆとりを持たせることによって、機能的で使いやすい空間とするとともに将来の変化にも対応できるよう配慮している。 躯体、仕上、配管の更新必要間隔が長い材料を採用した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 緑地により温暖環境の向上に配慮した。外部仕上において、周辺の街並みや風景にバランスよく調和させている。
<b>LR1 エネルギー</b> 消費電力の小さいLED照明を採用している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水機器の採用、井水の利用を行っている。 有害物質を含まない材料の使用に努めるなどして環境への悪影響の低減を図っている。	<b>LR3 敷地外環境</b> 屋外看板をバック照明とするなど、近隣や海洋生態系に配慮している。 近くの気象台を用いて風向風速卓越風などの風環境を把握し、計画に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される